



鐵矢板と門扉を應用した 一滴も漏水せぬ新ドック

大阪北港株式會社がケーソンを築造するために使用する目的で造られたこのドックは、長さ50メートル、幅10メートル、深5.8メートルで、ドックの中でケーソンの築造が終ると門扉を開いてドック内に導水し、ケーソンを水に浮かして目的の場所へ曳船によつて運搬する仕組みである。ケーソンの搬出後は門扉を閉じて、豫め設置してある10吋ポンプに依つて短時間にドック内の排水を行ひ、更に次のケーソン築造に着手する順序で、ケーソンのランチングヤードに使用されてゐる。構造は主として鐵矢板と特殊な門扉で、鐵矢板はラルゼン2A型長10メートル、門扉は大阪山本工務所によつて設計製作され、特殊の防水装置が施されてゐる。此種の即ち鐵矢板と門扉應用のドライクドックとしては、我國では

他に未だ例のない崭新的なものである。在來築造の大ていのドライドックは、多少の漏水は免れぬ状態であつたが、この新らしいドックは一滴も水が漏れぬ完全振りを示してゐる。尙この種のドックは極めて短時に、且つ比較的安價に築造出来る特點がある。工費の内訳を参考までに摘記すると、

總工費	82,676.91圓
内訳 鐵矢板 材料	27,285.47
セメント	5,676.99
矢板打込 其他	34,480.72
ポンプ 設備	2,801.95
内扉 設備	9,425.00
雜費	3,503.78

以上の中では矢板打込其他には、基礎コンクリート等、ドック築造に関する一切の工事が含まれてゐる。寫真は竣工したドックの全景で、前方が特殊防水装置の施されてゐる門扉である。